

平成28年司法試験 合格体験記

平成27年度修了（未修コース）中村 明彦

10期未修の中村です。在学生の方に参考になることをお伝えしたいと思います。

私自身は継続して長時間勉強することができるタイプではありませんでした。本試験前1年間でも平均して1日4～5時間しかできませんでした。答案を書く時間も含めてこの程度だったため、他の受験生に比べて非常に勉強時間は少なかったと思います。このような勉強時間で自分が司法試験に合格するには試験勉強を効率的にするしかありませんでした。そのため、一元化教材について自ら作成するということはしていませんでした。具体的には、予備校教材や合格者の方のものを使用していました。その際に重要なことは、教材に書いてある内容をしっかりと理解することです。この過程を経ないと本番では使い物にならないので気をつけてください。

また、私は岡大法学部出身ですが、学部生時代の専門科目の成績はあまり良くありませんでした。大学の先生に「中村の答案は書き方が悪い」と言われたときは、自分は司法試験という進路を諦めた方がいいのかと悩んだこともありました。しかし、そのような落ちこぼれだった私でも司法試験合格には何が必要かを考え勉強することにより、1回目で司法試験に合格することができました。この経験を踏まえて皆さんにお伝えしたいのは、過去の自分ができなかったことを理由にして自分にはできないと諦めてほしくないということです。自分がなぜできなかったかを真剣に分析し、何が必要なかを考えることが重要なのです。この作業は自分のできないことと向き合わなければならないため苦しい作業になると思います。しかし、ここで逃げてしまえば自分を変えることはできません。向き合ったことにより必ず結果に繋がるわけではありませんが、向き合わなければ良い結果が出る可能性がないと思います。

以上長くなりましたが、在学生の皆様の参考になれば幸いです。わからないことがあればいつでも相談に乗るので連絡をください。

最後になりますが、私は岡山大学法科大学院に進学したからこそ合格できたと思っています。そう思ったのは、先生や先輩方の手厚い指導により法律を深く学ぶことができたからです。そのため、これからは先生や先輩方への恩返しの一つとして後進の指導をしていきたいと思っています。

今後ともよろしくお願い致します。